

高次脳機能障害 × スポーツ

～東京2020オリンピック・パラリンピックを目指して～

日時 2017年12月09日(土) 10:30～15:00
場所 タワーホール船堀 2F 瑞雲・平安 (〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1)

講演会 10:30～12:30
常石勝義氏 「東京2020オリンピック・パラリンピックを目指して」
長田乾 医師(横浜総合病院)「高次脳機能障害について」
常石勝義氏・長田乾医師・秋元妙美氏・渡辺美佐子氏によるディスカッション

体験会 10:30～15:00
秋元氏・渡辺氏によるボッチャ体験会
車椅子バスケット、陸上用車イス等の競技用車椅子体験会、 パネル展示

主催 江戸川区、NPO法人東京ソテリア 地域活動支援センターはるえ野
問合せ 地域活動支援センターはるえ野
Tel: 03-5664-6070 Fax: 03-5664-6071 E-mail: info@soteria.jp



常石 勝義 (つねいしかつよし)

1977年8月生まれ。大阪府出身。競馬の騎手で花の12期生としてデビュー。2戦目で初勝利しその後13勝を挙げる。1996年落馬し、脳挫傷を負う。1997年騎手として復帰。国際招待中山グランドジャンプレースG1優勝などの結果を挙げる。2004年小倉競馬場にて落馬し、脳挫傷・クモ膜下出血・後膜下血腫1か月意識不明の重体。復帰を目指すも2007年に引退。2013年リハビリのために始めた乗馬から本格的に大会に参加し、パラリンピックを目指すために障害者乗馬を本格的にはじめ現在に至る。



秋元 妙美 (あきもとたえみ)

ロンドンパラリンピック ボッチャ日本代表選手
NPO法人 全国重度障害者相談支援協会 CILちようふ 代表
出生時に脳性麻痺となる。大学時代にボッチャと出会い、これならできると競技を始め、ロンドンパラリンピックでは7位入賞を果たし、現役を退いた現在は、障害者の自立支援や競技の普及に努めている。



渡辺 美佐子 (わたなべ みさこ)

ロンドンパラリンピックボッチャ日本代表ヘッドコーチ
一般社団法人日本ユニバーサルボッチャ連盟常務理事
日本社会事業大学の講師時代に秋元氏と出会い、秋元氏のパラリンピック出場をサポート。現在は日本各地を回り、ボッチャの普及に努めている。



長田 乾 (ながた けん)

神奈川県出身、1978年に弘前大学医学部を卒業、財団法人脳血管研究所美原記念病院、コロラド大学医学部保健科学センター、秋田県立脳血管研究センターにおいて脳卒中および神経疾患の診療と臨床研究に従事。2016年4月から郷里の神奈川県に戻り現職、日本神経学会、日本脳卒中学会、日本臨床神経生理学会、日本認知症学会などの専門医。専門領域は、脳卒中、認知症、神経心理学、画像診断。